

令和6年度 会計年度任用職員(保育士)を募集します

会計年度任用職員とは、一般職の非常勤の職として、一会計年度の期間(4月1日から翌年3月31日まで)を範囲として任期が設定される職員をいいます。

任用期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

受付期間 1月15日(月)～26日(金)
8:30～17:15(土・日除く)

申込方法 申込書を子ども未来課子育て支援係に提出してください。
(郵送可。ただし、1月26日(金)必着)

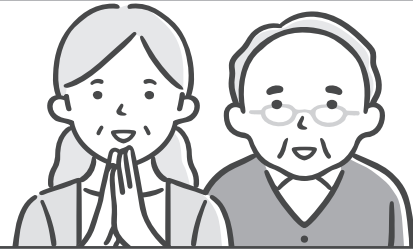
選考方法 書類選考及び面接試験

※募集案内・申込書は、町ホームページで閲覧・ダウンロードできます。

●問い合わせ先 子ども未来課 子育て支援係 TEL 72-3127(内線225)

保育士【1人】	
■勤務日数	週(月～土のうち)5日(7時間45分/日)
■勤務場所	大平保育所
■業務内容	保育業務
■給料	月額 181,800円(短大卒)
■応募資格	保育士資格を有すること

令和5年度低所得世帯追加支援給付金について



物価高騰の影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯)に対し、すでに実施した3万円の給付に加え、新たに7万円を給付します。

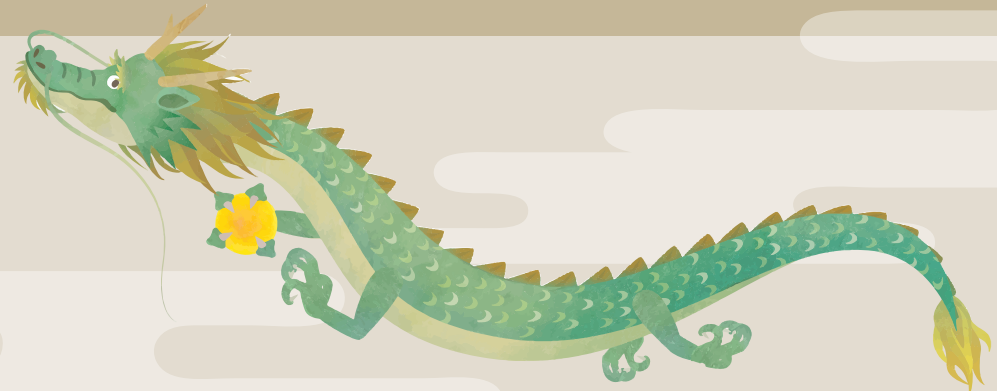
対象世帯 令和5年12月1日時点において、町の住民基本台帳に記録されており、世帯全員の令和5年度分の住民税均等割が非課税である世帯
※ただし、住民税均等割が課税されている者の扶養親族などのみからなる世帯は給付金の対象外となります。

支給額 1世帯あたり7万円
※申告内容が誤っている場合は、給付金の返還を求められます。
また、意図的に虚偽の申告をした場合は、不正受給として詐欺罪に問われる場合があります。

支給方法 ■3万円が給付された世帯 ▶ 手続きの必要はありません。
3万円の給付金が振り込まれた口座に12月27日に振り込みが完了しています。
ただし、世帯状況が変わったなどの理由で手続きが必要な場合があります。
■その他の対象世帯
転入などにより世帯状況が変わった世帯や、3万円給付の際に辞退された世帯には、「確認書」を1月中旬に送付しますので、必要事項を記入のうえ同封の返信用封筒で返送してください。

確認書提出期限 2月29日(木)

●提出・問い合わせ先 長寿福祉課 福祉医療係 TEL 72-3188



新年のごあいさつ



町長 坪根 秀介

新年おめでとうございます。
町民の皆様には令和6年の輝かしい新春を健やかに迎えに
なれたこととお慶び申し上げます。

さて、我が国の名目GDPは、2023年ドル換算でドイツを
下回り4位に転落し、さらに、2026年には、インドにも抜か
れ5位になるという見通しであることがIMF(国際通貨基金)
の予測で明らかになりました。これを国民一人当たり直すと、
実に32位となります。国の将来、とりわけ少子高齢化の進行する
地方にとっては、極めて厳しい近未来の予測であります。

岸田内閣は、異次元の少子化対策として、出産、育休から児童
手当、奨学金に亘るまで様々な助成を打ち出していますが、見方
を変えれば、この助成は既婚者、あるいは、子どもを持つ親への
支援が基本です。勿論必要な支援だろうと思えます。しかし、そ
もそも未来に夢が持たず、将来への不安から結婚自体考えられ
ない若者達の増加を食い止める対策が無ければ、異次元の少子化
対策としては私は不十分ではないかと感じます。

特に、高度成長もバブル景気も知らず、右肩下がりの経済しか
知らない世代に対し、古き良き時代を知る世代が「夢を持って」と
いったところで、残念ながら響かないのが実情です。

遠い昔の夢物語を言葉だけで押し付けることは、最早パワハ
ラといわれる時代です。今、政治に求められているのは時代の
リーダーたちが、上から目線で部下に命令するのではなくて自
ら実践や行動で示し、リアルタイムのサクセスストーリーを見
せることではないかと感じます。そして、模範となる尊敬でき

る大人で溢れることが未来に輝く町づくりではないかと思えます。
私自身、町長に就任し、昨年の11月に10周年を迎えましたが、思
い起こせば、就任直後10年前の成人式で失われた20年の話をしま
した。そして、昨年の二十歳のつどいでは失われた30年の話をしま
した。バブル崩壊後、円安が進行し現在対ドルで円はバブル時代の
半分程度まで下がっています。ようやくコロナも落ち着き更に円
安の影響もあってインバウンドは既にコロナ前を越え、更に増加
していますが、日本人の海外旅行者はコロナ前の半分には届いて
いません。日本経済の立て直しは急務ですが世界と戦い勝ち抜くに
はオリンピックの様に日本チームとして選手も応援も一つになら
ねばなりません。政策に賛否両論あるにせよ一国の総理大臣に増
税クソメガネ」といっても問題にならない国でリーダーが育つ
か、さらに、大人としての品性尊厳がなくなることで子ども達に悪
影響を与えるのではないかと懸念されます。まずは指導する大人が
品位を正し、威厳を取り戻すことが肝要です。「国が何かしてくれ
るのではなく国の為に何ができるのかを問え」です。上毛町は20
40年人口1万人ビジョンを掲げています。この先、10年は人口と
所得そして品位と尊厳を「取り戻す10年」にしなければならぬと
考えています。

ちなみに、今年辰年です。辰年は陽の気が動いて万物が振動す
るので、活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だといわれて
います。東京スカイツリーが開業、青函トンネルや瀬戸大橋が開
通、東京五輪や東海道新幹線開業など、国家プロジェクトが始まる
ことが多いのも辰年の特徴であります。

上毛町においても、町の将来を担う「サテライトオフィス」が開
業します。さらに、民間の活力で商業施設や企業誘致、住宅地等が
「ととのう」年になる予感もします。引き続き、町民の皆様には更な
るご理解とご協力をお願い申し上げます。結びに令和6年が当町
の更なる飛躍の年となりますことをお祈りしますとともに町民の
皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げますとともに町民の
す。本年も何卒宜しく願っています。